



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月28日

上場会社名 マブチモーター株式会社
 コード番号 6592 URL <https://www.mabuchi-motor.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 大越 博雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理・財務本部長 (氏名) 富田 たくみ

TEL 047-710-1127

四半期報告書提出予定日 2020年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	28,981	12.2	3,078	30.8	1,300	72.9	920	74.3
2019年12月期第1四半期	33,002	9.5	4,450	25.9	4,795	18.7	3,578	21.7

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 5,910百万円 (%) 2019年12月期第1四半期 5,717百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	13.87	13.86
2019年12月期第1四半期	53.46	53.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	254,923	234,754	92.0
2019年12月期	268,244	245,172	91.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 234,634百万円 2019年12月期 245,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		67.00		68.00	135.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		67.00		68.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、利益配分に関する基本方針及び当期の配当予測につきましては、添付資料1.(3)「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」も併せてご参照ください。

(注) 配当金の内訳

2019年12月期特別配当 第2四半期末52円00銭 期末53円00銭

2020年12月期(予想)特別配当 第2四半期末52円00銭 期末53円00銭

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年12月期の業績予想につきましては、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため、未定としております。今後、合理的な算出が可能になり次第、あらためて速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	68,562,462 株	2019年12月期	68,562,462 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	2,161,717 株	2019年12月期	2,169,271 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	66,395,987 株	2019年12月期1Q	66,930,326 株

(注)2020年12月期1Qの自己株式数には、マブチモーター従業員持株会信託及び役員報酬BIP信託の保有する当社株式数(期末自己株式数130,300株及び203,226株)を含めており、2019年12月期の自己株式数には、マブチモーター従業員持株会信託及び役員報酬BIP信託の保有する当社株式数(期末自己株式数139,100株及び203,226株)を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2020年12月期の業績予想につきましては、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため、未定としております。今後、合理的な算出が可能になり次第、あらためて速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	P. 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 6
(セグメント情報)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による経済活動の停滞等の影響により、大幅なマイナス成長となりました。米国、欧州、日本及び中国をはじめとする新興国のいずれの地域においても、感染症の拡大が实体经济に甚大な影響を与えました。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器及び民生・業務機器の両市場ともに、世界的な市場の減少が見られました。

このような景況下、当社のモーター販売実績は、数量は前年同期比12.2%の減少、金額も前年同期比12.2%の減少となりました。また、期初における第1四半期計画に対しては、数量は11.1%の減少、金額は8.5%の減少となりました。これらの結果、当第1四半期売上高は289億8千1百万円(前年同期比12.2%減)となり、その大半を占めるモーター売上高は289億8千万円(前年同期比12.2%減)となっております。

営業利益につきましては、売価・プロダクトミックスの改善といった増益要因はあったものの、為替レートが前年同期と比べ円高で推移したこと、販売数量の減少等の減益要因により、30億7千8百万円(前年同期比30.8%減)となりました。経常利益は、営業利益の減少および前年同期比で為替差損が増加したことなどにより13億円(前年同期比72.9%減)となりました。税金等調整前四半期純利益は21億3千8百万円(前年同期比53.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億2千万円(前年同期比74.3%減)となりました。

次に、モーターの用途別市場動向と販売状況についてご説明いたします。

① 自動車電装機器市場

売上高は220億3百万円(前年同期比10.3%減)と減少しました。重点強化事業であるパワーウィンドウ、パワーシート及びパーキングブレーキ用等の中型電装、並びに、ドアロック、ミラー及びエアコンダンパー用等の小型電装の両用途は世界的な市場の減速により低調に推移しました。

② 民生・業務機器市場

売上高は69億7千7百万円(前年同期比17.7%減)と減少しました。理美容関連機器及び工具用をはじめとする各用途向けの販売の大幅な鈍化により低調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に対して133億2千1百万円減少し、2,549億2千3百万円となりました。前連結会計年度末に対し変動の大きかった主なものは、投資有価証券の減少34億9千1百万円、現金及び預金の減少34億7千3百万円、建設仮勘定の減少17億6千6百万円、受取手形及び売掛金の減少15億6千9百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に対して29億3百万円減少し、201億6千8百万円となりました。前連結会計年度末に対し変動の大きかった主なものは、その他の流動負債の減少19億8千万円、未払法人税等の減少5億5千3百万円、賞与引当金の増加5億3千7百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末に対して104億1千7百万円減少し、2,347億5千4百万円となりました。為替換算調整勘定が41億6千9百万円減少、利益剰余金が36億1千7百万円減少、その他有価証券評価差額金が27億3千万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による経済活動の大幅な停滞等の影響により、各地域の経済は著しい縮小が予測されます。感染症の収束時期の見通しについては、現時点で殆どの地域において見通しが立っておりません。経済活動についても、減少の程度及び回復に要する期間ともに予測が極めて難しい状況です。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器及び民生・業務機器の両市場ともに、引き続き各地域市場の低迷が予測されることから、大幅な減少が見込まれます。しかし、現時点では、市場の減少の程度及び回復に要する期間ともに、予測が極めて難しい状況です。

このような状況をふまえ、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が非常に困難なため、2020年12月期の連結業績予想につきましては、未定といたします。なお、中間配当予想額ならびに年間配当予想額につきましては、経営環境が不透明な状況を考慮した特別措置である年間配当金1株当たり135円から変更いたしません。

当該ウイルス感染症が当社グループの業績に与える影響は、現時点では確認中であり、今後、各国グループ会社の状況確認が進み、当社グループの連結業績予想について適正かつ合理的な算出が可能になり次第、あらためて速やかに開示いたします。また、業績予想の変動が極めて重大なものである場合には、配当予想についても適宜見直しを行い、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,369	106,895
受取手形及び売掛金	21,913	20,343
有価証券	2,301	2,300
商品及び製品	24,353	22,838
仕掛品	954	1,195
原材料及び貯蔵品	8,572	8,950
その他	5,101	4,980
貸倒引当金	△53	△57
流動資産合計	173,510	167,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,580	49,383
減価償却累計額	△28,443	△28,409
建物及び構築物 (純額)	22,137	20,974
機械装置及び運搬具	64,220	63,919
減価償却累計額	△33,269	△33,570
機械装置及び運搬具 (純額)	30,951	30,348
工具、器具及び備品	19,403	19,538
減価償却累計額	△14,916	△14,949
工具、器具及び備品 (純額)	4,487	4,588
土地	6,640	6,534
建設仮勘定	16,288	14,521
有形固定資産合計	80,504	76,968
無形固定資産	1,144	1,093
投資その他の資産		
投資有価証券	10,980	7,489
繰延税金資産	704	606
その他	1,433	1,351
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	13,084	9,413
固定資産合計	94,733	87,475
資産合計	268,244	254,923

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,003	5,574
未払法人税等	1,966	1,412
賞与引当金	249	786
役員賞与引当金	172	45
その他	8,730	6,749
流動負債合計	17,121	14,568
固定負債		
長期借入金	635	635
株式等給付引当金	142	168
退職給付に係る負債	2,139	2,119
資産除去債務	17	17
繰延税金負債	2,716	2,375
その他	299	284
固定負債合計	5,950	5,599
負債合計	23,071	20,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,704	20,704
資本剰余金	20,419	20,419
利益剰余金	216,974	213,357
自己株式	△10,014	△9,980
株主資本合計	248,084	244,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,456	725
繰延ヘッジ損益	△2	35
為替換算調整勘定	△5,777	△9,946
退職給付に係る調整累計額	△712	△681
その他の包括利益累計額合計	△3,035	△9,867
新株予約権	124	120
純資産合計	245,172	234,754
負債純資産合計	268,244	254,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	33,002	28,981
売上原価	22,860	20,288
売上総利益	10,141	8,692
販売費及び一般管理費	5,691	5,614
営業利益	4,450	3,078
営業外収益		
受取利息	179	234
受取配当金	25	38
スクラップ材料売却収入	310	231
その他	71	185
営業外収益合計	586	689
営業外費用		
株式関係費	11	9
為替差損	127	2,281
控除対象外消費税等	9	8
その他	92	167
営業外費用合計	241	2,468
経常利益	4,795	1,300
特別利益		
固定資産処分益	1	0
投資有価証券売却益	—	845
新株予約権戻入益	—	3
特別利益合計	1	849
特別損失		
固定資産処分損	131	8
臨時退職金	58	3
特別損失合計	190	11
税金等調整前四半期純利益	4,607	2,138
法人税等	1,029	1,217
四半期純利益	3,578	920
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,578	920

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	3,578	920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	599	△2,730
繰延ヘッジ損益	△23	37
為替換算調整勘定	1,538	△4,169
退職給付に係る調整額	25	30
その他の包括利益合計	2,139	△6,831
四半期包括利益	5,717	△5,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,717	△5,910
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,414	15,490	5,712	8,384	33,002	—	33,002
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,723	18,541	228	21	39,514	△39,514	—
計	24,137	34,032	5,941	8,405	72,516	△39,514	33,002
セグメント利益又は損失 (△)	1,628	2,263	△145	241	3,987	462	4,450

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額462百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,274	11,983	6,063	7,660	28,981	—	28,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,503	16,780	534	19	35,838	△35,838	—
計	21,778	28,764	6,597	7,679	64,820	△35,838	28,981
セグメント利益	942	1,326	206	205	2,680	397	3,078

(注) 1. セグメント利益の調整額397百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。